

# 三方五湖学習

## 福井県立大学オープンカレッジ

平成28年11月5日（土）に、美浜町総合体育館において、福井県立大学のオープンカレッジが開催されました。

“ラムサール条約登録湿地 三方五湖の自然再生へのとりくみ2016 ～三方五湖のヤマトシジミに触れて昔とこれからを語りあいましょう～”をテーマに、近年、漁獲量が減っているヤマトシジミについて、久々子湖での研究成果と先進地域での取組の成果について室内で学んだ後、実際に、久々子湖において、シジミの生息状況を調べました。調査の後には、参加者により「三方五湖の今と昔そしてこれからのシジミ漁業」について話し合いました。



シヨレンを用いてシジミを採取し、計測

# 三方五湖 ニュースレター



No. 12

平成29年3月15日発行



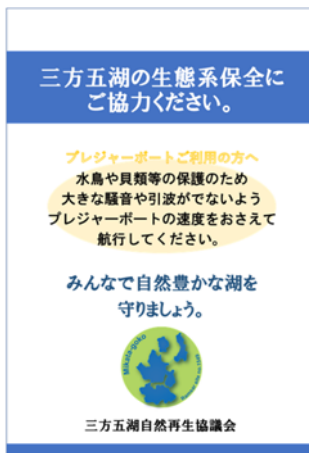
五湖のめぐみワークショップ

## 自然再生関連会議等開催情報

- ◆自然護岸再生部会
  - ・平成29年1月12日…部会会議
- ◆湖と田んぼのつながり再生部会
  - ・平成29年2月28日…部会会議
- ◆外来生物等対策部会
  - ・平成29年2月5日…部会会議
- ◆環境に優しい農法部会
  - ・平成29年2月7日…部会会議
- ◆環境教育部会
  - ・平成28年12月18日…第2回五湖のめぐみワークショップ
  - ・平成29年2月2日…部会会議
- ◆シジミのなぎさ部会
  - ・平成29年2月16日…部会会議

## 三方五湖の自然とめぐみTOPICS

### プレジャーボート利用者への呼びかけチラシ



三方五湖に飛来する水鳥や貝類等の保護について呼びかけるチラシが、三方五湖自然再生協議会により作成されました。このチラシは、プレジャーボートによる大きな騒音や引き波による生態系への影響について広報することを目的としており、各関係機関にて配布されています。

## 三方五湖のなかまたち

### フナ（コイ科）

- ・体長 約25cm
- ・池や湖、流れのゆるやかな川などに生息する。
- ・産卵期の春には、川の浅瀬や田んぼで、水草などに卵を産みつける。
- ・三方五湖周辺では、フナを刺身や煮つけ、味噌汁で食べる習慣がある。



### 問合せ先

- 福井県安全環境部自然環境課
  - 〒910-8580 福井県福井市大手三丁目17番1号
  - TEL 0776-20-0305
- 美浜町住民環境課
  - 〒919-1192 福井県三方郡美浜町郷第25号25番地
  - TEL 0770-32-6703
- 若狭町環境安全課
  - [三方庁舎]
  - 〒919-1333 福井県三方上中郡若狭町中央第1号1番地
  - TEL 0770-45-9126
- 若狭町歴史文化課縄文環境室
  - [若狭三方縄文博物館内]
  - 〒919-1331 福井県三方上中郡若狭町鳥浜122-12-1
  - TEL 0770-45-2270

このニュースレターは「平成28年度生物多様性保全推進交付金（環境省）」を使用しています。

### 目次

- 五湖のめぐみワークショップ、野鳥観察 ..... 1
- 三方五湖自然再生協議会全体会 ..... 2
- 三方五湖学習、自然再生関連会議開催状況、自然とめぐみTOPICS、三方五湖のなかまたち ..... 3

# 五湖のめぐみワークショップ 三方湖編

環境教育部会が中心となり実施している「五湖のめぐみワークショップ三方湖編」が、12月18日(日)、縄文の里向笠文化伝承館(若狭町向笠)にて開催されました。五湖のめぐみワークショップは、「昔の水辺の風景画」をみんなで見ながら、一昔前の水辺の風景を思い起こし、地域の再発見につなげようとするものです。

12月18日に向笠で開催したワークショップには、三方湖周辺にお住いの6参加者から“子どもの頃に



“昔の水辺”についての意見交換



地元の方がご準備くださった三方湖のめぐみ

川や水路で魚捕まえた楽しい思い出”や“春先に田んぼに入ったフナを捕まえるために田んぼに入り怒られた思い出”等が語られ、以前は、川や田んぼで生きもの子どもも賑やかだったことが思い起こされていました。

今回のワークショップでは、地元の方々三方湖で撮れたコイのお刺身、煮つけ、コイの味噌汁を準備くださいました！参加者一同、美味しい三方湖のめぐみをいただきながら、昔話に花が咲きました。

今回は子どもたちの参加は無かったのですが、今の子どもたちと一緒に体験したいお話が盛りだくさんでした。次回は、ぜひ、昔の水辺で活躍されていた方々と今の子どもたちと一緒に、水辺の風景を楽しみたいと思います。

## 平成28年度 昔の水辺の風景画応募作品

平成28年度には、82点の応募があり、全ての作品がデータ化されています。



# 野鳥観察・市民参加型調査

1月28日(土)及び2月5日(日)に、冬の鳥類について学ぶ講座が開催され、カモ類やハクチョウ類、海ワシ等が観察されました。

### [カモ類を見つけてカモ博士になろう!]

日時：平成29年1月28日(土) 9:00~11:00

場所：久々子湖

講師：日本野鳥の会福井県嶺南ブロック会員

参加者数：34名

主催：福井県海浜自然センター

連携：福井ライフ・アカデミー・福井大学CST養成プログラム、美浜環境パートナーシップ会議

内容：繁殖準備のためカップルをつくるカモ類を

観察し、オスメスの見分け方を学びました。



### [海ワシとコハクチョウを観察しよう]

日時：平成29年2月5日(日) 9:00~11:00

場所：三方湖・鳥浜ふゆみず田んぼ

講師：日本野鳥の会福井県嶺南ブロック会員

参加者数：39名

主催：福井県海浜自然センター

連携：福井ライフ・アカデミー・福井大学CST養成プログラム

内容：三方湖とふゆみず田んぼにおいて、越冬のため三方五湖に飛来した海ワシとコハクチョウを観察しました。

オジロワシ2羽、コハクチョウ18羽、オオハクチョウ1羽が観察されました。



# 三方五湖自然再生協議会 全体会

3月12日(日)に、福井県立三方青年の家において、平成28年度三方五湖自然再生協議会全体会が開催され、関係者71名が参加しました。

今回の全体会では、今年度の自然再生事業の進捗状況や成果と、三方五湖世界農業遺産推進協議会やイチモンジタナゴの域外保全についての報告がおこなわれました。



全体会の様子

### [全体会次第]

1. 開会 あいさつ 会長 鷲谷いづみ(中央大学教授)
2. 来賓 あいさつ 若狭町副町長 中村 美浜町長 山口治太郎
3. 内容
  - (1) 前回議事録の確認
  - (2) 平成28年度活動報告および平成29年度活動計画
    - ・三方五湖護岸の変遷(福井県里山里海湖研究所 宮本研究員)
    - ・自然護岸再生部会
    - ・湖と田んぼのつながり再生部会
    - ・外来生物等対策部会
    - ・環境に優しい農法部会
    - ・環境教育部会
    - ・シジミのなぎさ部会
    - ・三方五湖自然再生協議会(全体)
  - (3) その他
    - ・三方五湖の農業遺産申請(三方五湖世界農業遺産推進協議会事務局)
    - ・イチモンジタナゴの域外保全(福井県海浜自然センター)
4. 閉会 あいさつ 副会長 青海忠久(福井県立大学名誉教授) 副会長 吉田丈人(東京大学准教授)